

みんな いっしょ



第179号

2011年(平成23年)3月20日

「市社会福祉協議会」は、皆さんの参加と支えあいで福祉のまちづくりを進める社会福祉法に位置付けられた民間の福祉団体です。

発行 社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会

〒252-0236 相模原市中央区富士見6丁目1番20号
市立あじさい会館内

☎ 042(756)5034 FAX 042(759)4382

Eメール info@sagamiharashishakyo.or.jp

ホームページ http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/

本紙は、奇数月20日発行です。

心温まる品物をありがとう!

市社協では、
たくさんの品物の寄付をいただいています。
いただいた品物は、寄付者のお気持ちを大切に市社協の事業で使わせていただくほか、社会福祉施設・団体等で活用しております。



企業等から寄付していただいた車いすを福祉機器展示室で貸出用に活用



個人の方から寄せられた新品の下着や防寒着をホームレスを支援する団体に

頂き物の衣類ですが、新品なのでなたか必要としている方に使ってほしいと思い寄付しました。お役に立てたら嬉しいです。

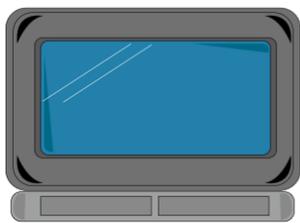
品物の寄付をされる際は事前にご相談ください。

※中古の品物や受入れできない品物などはお断りすることがあります。

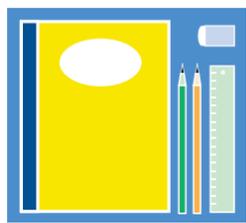


昨年末から、全国でマンガ「タイガーマスク」の主人公「伊達直人」の名前で寄付が相次いでいます。市内の児童養護施設「中心子どもの家」(田名)にもたくさんの寄付が寄せられましたので紹介します。

～たくさんの品物を頂きました～



「電話で必要なものをおたずねくださり、地上デジタル放送対応のテレビをお願いしました。」



「たくさんの文房具に子ども達も喜んでます。」

～寄せられた温かいお手紙を一部ご紹介します～

テレビでタイガーマスク運動を知り「私にもできることはないかな?」と思いました。

子どもなのでいい物をあげられないけれども、どうぞ受けとってください。

私も何か協力できないかと考え、一生懸命働いた一日分の売上金を同封しましたのでお役に立てください。子ども達が夢や希望を持てる世の中になりますように、そして私自身も頑張ってます。

児童養護施設 中心子どもの家

所長 曾我幸央さん

このたびは本当に多くの方々から貴重なご寄付をいただき深く感謝申し上げます。皆様の温かいお気持ちは子ども達にとっても大きな励みとなりました。親や家庭の様々な事情により、施設を必要とする子どもが増えています。施設の充実とともに、温かく子どもを育てる地域社会が必要とされています。どうか地域の子どもたちを温かく見守り下さい。また、今までも大勢の方からご寄付をいただいているほか、ボランティアなど直接子どもと関わるご協力もいただいております。引き続き多くの方のご支援をお願い申し上げます。

詳細は 中心子どもの家HP <http://kodomo.chusinkai.net/> 電話 042-764-7046

品物の寄付で福祉活動に参加しませんか? 寄付先や品物等ご相談ください。

問合せ 総務課 電話 042-730-3888

不要になった品物で福祉活動を応援したい 社会福祉法人・NPOのリサイクルショップ

●社会福祉法人 らっく リサイクルショップ楽来(ラック)

南区麻溝台2-6-31 電話 042-705-3621

●NPO法人 WE21ジャパン WEショップ(ウイショップ) ふちのべ店

中央区淵野辺4-1-12 電話 042-756-5870 ※他に若松店・南台店あり

DVDで学ぶ福祉 ～知的に障害があることを理解するために～

市社協では、障害についての理解をもっと深めていただくためのDVDを制作しました。今回は知的に障害がある方たちの生活の様子などを通して、障害に対する理解と私たちに求められるサポートについて分かりやすく紹介しています。

このDVDはともじ基金により制作されています。
※作品時間10分程度



～サポートの様子～

●内容の一部紹介

〈支払う金額を具体的に伝える〉



支払いに困っている様子の時は、「100円玉が5枚、10円玉が4枚…」というように具体的に金額を伝えることで緊張もほぐれ、支払いをすることができます。

〈分かりやすい言葉で説明する〉

作業の手順などを説明する時は、その人にとって分かりやすい具体的な言葉で、一つずつ簡潔に伝えることが大切です。また、言葉だけでは十分伝わらない場合は、文字や絵などを用いて説明をすることで効果的です。

〈温かく見守る〉

知的に障害がある人の中には自閉症を伴う人もいます。自閉症の人は、自分なりのこだわりによる行動をとることがあり、何も知らない人には理解が得られないことがあります。本人の身に危険がない限り、見守ることもサポートのひとつです。

～ご家族のお話～

〈「同じ地域に住む仲間として認めてくれるとありがたい」〉



知的に障害がある方のご家族に、私たちができることについてお話を伺います。

私たちに求められている一番のサポートとは、相手の存在を理解すること……“思いやりのある心のサポート”です。障害のある人もない人も、お互いを尊重し、支えあうことにより、誰もが暮らしやすい「共に生きる社会」をつくることができます。

市内の小学校・中学校・高等学校等に、DVDの配布を予定しております。なお、無料で貸出しますので、地域の福祉講座やサークル等の勉強会でご活用下さい。
※昨年制作したDVDバリアフリー版（視覚・聴覚に障害のある方、車いすを利用している方へのサポートについても貸出しております。）
貸出申込み・問合せ あんしんセンターグループ 電話 042-756-5034

ご近所の支えあいがあたたかい!

シリーズ 自治会の支えあい活動 Vol.12

相模湖地区 間伐材のベンチで「道」が「交流スペース」へ

坂道が多い相模湖地域。「買い物の途中でひと休みしたり、おしゃべりしたりするスペースがあれば……」そんな声に応え、相模湖地区社協は、自治会と協力して地元の間伐材で作ったベンチ20個を設置しました。このベンチをきっかけに生まれたふたつの自治会の取り組みを紹介いたします。



待ち時間にゆっくりおしゃべり

住民の交流、そして交通の要にー増原自治会

ベンチは市道に面した、地域の方々の散歩コースになっている場所にあります。この場所は「内郷地区乗合タクシー」の停留所。買い物難民という言葉が聞かれる昨今、お年寄りにとって買い物や通院の「足」は大きな問題。乗合タクシーは、この問題を解決するために、市内で初めてこの地域で試験的に導入されました。地域の方々と市、交通事業者の協働で運行される予約制乗合タクシーという新しい「公共交通」です。ベンチを置いたことで停留所は、お年寄りやゆっくり待ちある憩いの場所になりました。

子ども達の集合場所ー岡本自治会

「おはよう!」朝から子ども達の元気な声が響きます。ベンチのある場所は、自治会の掲示板が設置され、地域の方が普段から花壇の手入れをしたり、「どんど焼き」を行ったりする自治会の中心地。そんな場所に設置されたベンチは、朝の時間、小学生登校時の集合場所になっています。「子ども達や地域の方が集りやすいように木を植えて木かげをつくろう。東屋はどうだろう。」ベンチは、交流スペースとして様々なアイデアが飛び出すきっかけとなっています。



毎朝笑顔が集まります

お年寄りの休憩場所という声に応じて始まったベンチの設置。ベンチに地域の人達が集い、更に自治会の方々がその地域に応じた付加価値を付けていく。まさに自治会の地域力が感じられます。

自治会に加入しよう!
あなたの自治会加入が地域福祉の原動力!

自治会に関する問合せ 市自治会連合会事務局 電話 042-753-3419

シリーズ民生委員・児童委員の活動 Vol.2

今回は、民生委員・児童委員がお年寄りへの手助けに取り組む事例を紹介します。

一人暮らしの方への声かけ・見守り

Aさんは一人暮らしのお年寄り。最近、腰痛がひどくなり寝たきり生活をしています。心配した近所の人から連絡を受けた民生委員がAさんを訪問し話を聞くと、買い物をしたり、台所に立ちたりするのが辛くなっているとのこと。市社協の「給食サービス」を紹介し、週4回、給食が届けられるようになりました。その後定期的な「声かけ・見守り」が続いています。Aさんにとっても民生委員とおしゃべりは楽しみのひとつになっています。



熱心な訪問が介護家族の心を開く

Bさんは娘さんと同居する介護が必要なお年寄り。転居してきたばかりの頃は、民生委員が訪問しても快く受け入れてくれませんでした。Bさんの介護を娘さんが一人で抱え込んではいけないと考え、介護に役立つようなパンフレットを持って訪問を続けると、ある時「どうぞ家に来たて母の様子を見て下さい」と娘さん。民生委員の熱心な姿勢が家族の心を開き、介護サービスの利用にもつながっていきました。



関係機関とのパイプ役

Cさんも一人暮らしのお年寄り。認知症が進み、銀行で年金をおろしたり、公共料金を支払ったりなどが難しくなっていました。民生委員は本人の希望を聞いて「地域包括支援センター」に連絡してホームヘルパーの利用に、また市社協の「あんしんセンター」にも相談して日常生活の金銭管理の支援も受けられるようになりました。民生委員が関係機関とのパイプ役になったことで、スムーズにサービスを利用できるようになりました。

このシリーズでは民生委員・児童委員（文中では「民生委員」と表記）の役割や活動を紹介。お住まいの地域の民生委員にご相談がある場合は、市地域福祉課（電話 042-769-9222）へお問合せください。

日常生活の金銭管理等をお手伝いします

判断能力が不十分な高齢者や障害のある方を対象に、市社協が福祉サービスの利用手続きや日常生活の金銭管理等を行い、住み慣れた地域で安心して生活が送れるように支援します。



『福祉サービス利用援助・日常的な金銭管理サービス』と『書類等預かりサービス』

- ・福祉サービスの利用手続きのお手伝い
- ・医療費や家賃、公共料金などの支払いの代行
- ・生活費などの払い戻しの代行
- ・定期預金、権利書などの重要書類等の預かり

弁護士による権利擁護相談

～人権や財産等の権利擁護に関する個別相談～ **無料**

相談日時（予約制）	
4月28日（木）	午後1時20分～4時
5月26日（木）	（相談時間は一人40分間です）

場所 あじさい会館 6階 福祉研修室
対象 高齢者・障害者とその家族



予約受付時間 月～金曜日（祝日を除く）午前8時30分～午後5時

※事前に電話で予約をして下さい。（定員になり次第、予約を終了します。）
※相談は一人1回とさせていただきます。

申込み・問合せ 相模原あんしんセンター 電話 042-756-5034

シルバーカーを多数展示しています

シルバーカーを選ぶポイントは「使う用途に合わせて選ぶ」こと。福祉機器展示室の展示コーナーでは様々なシルバーカーを体験できます。利用された方からは「買う前に試せて良かった!」と好評です。その他に介護ベッド、階段昇降機等350点以上の機器を展示中。一度のぞいてみませんか?



問合せ 福祉機器展示室 ウェルネスさがみはら2階
年中無休（年末年始を除く）
午前9時～午後5時
電話 042-769-8274 FAX 042-756-5760
（機器の購入はできません）

今月の気になる本

嚥下食をおいしくする101のソース

東京湾岸リハビリテーション病院 栄養科/編集（中山書店）



嚥下食（えんげしよく：飲み込みが困難な方の食事）に適した食材は限られています。病院で出されている嚥下食に合うように工夫されたソース（和食・洋食・デザートなど）をリレーション豊かに紹介します。

問合せ 保健と福祉のライブラリー（図書室）
電話 042-769-8275 ウェルネスさがみはら1階
※保健と福祉のライブラリーでは本の購入はできません

広告

来て、実感。

シニアのための暮らしまるごと見学フェア

3/25(金)～4/8(金) 参加費 無料

午前10時～午後4時(昼食付可)

要予約 定員:1日先着5組

「お部屋をじっくり見たい!」「食事はどんなものが出る?」「周囲の環境は?」など、じっくりご覧いただけます!

※ご希望日の前日までに必ずお電話にてご予約ください。
※見学の際に昼食をご希望の方は4日前までにご予約ください。

フォークソングコンサート

3/30(水) 参加費 無料

午後2時から

要予約 定員:先着10組

ドゥーミー相模原で開催される定期イベントにご参加いただけます。

出演 麻布大学フォークソングサークル Light's(ライツ)

JR横浜線「相模原」駅より徒歩7分(560m) お電話にてご予約ください。

住宅型有料老人ホームドゥーミー相模原 0120-015-993

〒252-0231 受付時間:午前9時～午後6時まで
神奈川県相模原市中央区相模原4-7-10 エス・プラザビル 【運営会社】株式会社共立メンテナンズ(東証一部9616)

一人ひとりが福祉活動

～たくさんのご寄付をありがとうございます～

市社会福祉協議会には、「福祉の向上に役立たせて欲しい。」と市民の皆様から多くの寄付が寄せられています。「地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」を実現するため、ひとりでも多くの方のご協力をお待ちしております。

平成23年1月1日から2月28日までにご寄付を寄せられた方は、次のとおりです。

個人	名前・名称	地区名
●社会福祉のために	佐藤 栄一	小山
	飯田 利宇	相模台
	鈴木 敦子	津久井
	匿名 3件	
●少年院図書代のために	河本 徳一	大野北
●障害福祉のために	匿名 1件	
●交通通児のために	匿名 4件	

企業・団体	名前・名称	地区名
●社会福祉のために	淵野辺小学校PTA	大野北
	北里大学東病院	麻溝
	津久井観光協会	津久井
	北里大学病院	麻溝
	相模原協同病院	橋本
	あじさい会館窓口募金箱	中央
	グリーンブルー売店募金箱	上溝
	車椅子社交ダンス普及会相模原支部	中央
	神奈川県生命保険協会町田ブロック	市外
	塩田ホームフリーマーケット実行委員会	田名
	株式会社 河本総合防災	大野北
	キャピラージュ/システムサービス労働組合	田名
	キャピラージュ/システムサービス労働組合	//
	あじさい大学 歴史1	中央
	JA相模原市女性会 上溝支部	上溝
	株式会社広和産業-有限会社コーワ	小山
	上鶴岡高校生徒会	大野南
	(有)ボナベティ募金箱	東林
	匿名 1件	

個人	名前・名称	地区名
●衣類	浅岡 勝也	大野南
●小物・雑貨	田口 常利	星が丘
	匿名 1件	
●商品券	匿名 1件	
●福祉機器	匿名 1件	

企業・団体	名前・名称	地区名
●福祉機器	第一生命保険株式会社町田支社-第一生命労働組合町田支部	市外
	株式会社ヌママヤ	中央
●チケット	コロムビア星子音楽事務所	橋本
●DVD	社団法人神奈川県映画教育協会	市外

(敬称略/順不同)

地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくりを目指して市社協の組織体制を充実します

～市社協総合企画委員会が答申～

市社協では、「地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」を基本理念とする第7次地域福祉活動計画を着実に進めるため、総合企画委員会で経営体制の見直しを検討しました。こうした取組を踏まえ組織の充実を図り、より効率的・効果的な経営を進めてまいります。

【主な内容】

- (1) 理事・監事・評議員体制の充実
 - 行政区を中心とした事業の展開や幅広い関係機関との連携を目指した経営体制
 - より充実した監査の実施 など
- (2) 委員会制度の見直し
 - 地域福祉活動計画等の進行管理や経営基盤強化の検討、福祉課題の検討を行う委員会の設置

問合せ 総務グループ 電話 042-730-3888
答申の詳細は本会ホームページでご覧いただくことができます
<http://www.sagamiharashishakyo.or.jp>



広告

福祉用具レンタル販売・住宅改修

公的介護保険適用事業所 (第1472601598号/神奈川県指定)

介護用品相模原

〒252-0231 相模原市中央区相模原3-7-1 フェリックス相模原1F
営業 月～金曜日 午前 9:00～午後5:30
休館 土曜日 午前10:00～午後5:00
休日 日曜日・祝日
●JR横浜線相模原駅より徒歩5分

0120-37-5616

株式会社 柴橋商会

詳しくはホームページをご覧ください
<http://www.shibahashi.co.jp/kaigo/>

介護人員が2:1以上 入居一時金なしの月払い方式もあります

公的介護保険適用事業所 (第1472601598号/神奈川県指定)

介護付有料老人ホーム マザーライク 相模原

〒252-0335 相模原市南区下溝684-1
●JR相模原線当麻駅より徒歩5分

0120-73-6525
年中無休 9:00～17:30

入居者募集中
株式会社 マザーライク
<http://www.motherlike.co.jp>

福祉情報ポケット



非常勤職員募集 障害者地域作業所生きがいホームこすもす

仕事の内容 知的や精神に障害を持っている方への日中活動支援。散歩・作業補助・身体介助など。
賃金 時給818円～
勤務時間 午前9時～午後4時(応相談) 週2日～3日(応相談)
勤務場所 中央区緑が丘1-34-29
 ☎ 042-750-5135 担当 佐藤

アフリカへ毛布をおくる運動に協力を～尊い命を救うために～

4月1日(金)～5月22日(日)
 厳しい状況のアフリカの人々には、生命をつなぐ一枚の毛布が必要です。輸送費1,000円もご協力をお願いします。
 問 相模原けやきの会 ☎ 042-776-7340

視覚に障害のある市民の方のパソコン体験講座

3月26日(土)～27日(日) 午前10時～午後4時
 市立総合学習センター2階小会議室
 音声ソフト(パソコンの画面を讀上げるソフト)を使ってパソコンを操作し、電源の入れ方から、文字入力、新聞を讀む、インターネット、デジタイズ図書などを体験します。
 無料
 5名(先着) 3月25日(金)までに申込み
 問 市立総合学習センター
 ☎ 042-756-3443 FAX042-758-8146

第13回 神奈川県作業療法学会

4月17日(日) 午前10時～午後5時
 北里大学 相模原キャンパス
 ○午前10時30分～正午 特別講演「認知症の基礎から最近の話題まで～現場で医療と介護をつなぐ～」
 講師：高橋 恵(北里大学医学部精神科学 准教授)
 ○午後1時30分～3時 シンポジウム「人と生活をよくする作業療法」
 その他に、作業療法体験コーナー・障害者支援事業所展示・機器展示等。※一般の方にもご参加いただけるものを多数用意しております。お気軽にお越しください。
 無料 申 不要、直接会場へ
 問 北里大学医療衛生学部
 リハビリテーション学科作業療法学専攻 OT研究室
 ☎ 042-778-9694 担当 坂本

日時 場所 金額 対象 内容
 申込 問 問い合わせ TEL

ささえあい介護家族の会 講演会

3月27日(日) 午後2時30分～3時45分
 市民会館2階 第2大会議室
 「あなたのやさしさで介護を変える～これからの介護を考える～」
 講師：鈴木敏彦氏(和泉短期大学准教授)
 無料
 申 不要 直接会場へ
 80名(先着順)
 ☎ 042-756-5034(市社協) 担当 渡辺

～心を揺さぶるアートの世界～ 自閉症児・者作品展の開催

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」、4月2日～8日までは「発達障害啓発週間」です。あじさい会館では、自閉症啓発活動として「相模原市自閉症児・者作品展」を開催します。
 3月28日(月)～4月10日(日)
 午前8時30分～午後10時
 市立あじさい会館1階ロビー
 協力 相模原市自閉症児者親の会(相模原やまびこ会)
 問 あじさい会館管理事務局 ☎ 042-759-3963

ボランティア活動を始めたいと 思っている方のために

ボランティアセミナー

開催日	時間	場所	内容
①3月29日(火)	午前10時～正午	あじさい会館福祉研修室	ボランティアとしての基礎知識と実際の活動紹介
②4月13日(水)	午後1時30分～3時30分		
③4月20日(水)	午後1時30分～3時30分	南保健福祉センターボランティア活動室	
④5月12日(木)	午後1時30分～3時30分	あじさい会館福祉研修室	

各会場20名 無料
 ①②④ ボランティアセンター ☎ 042-786-6181
 ③ 南ボランティアセンター ☎ 042-765-7085



第38回 相模原市市民若葉まつり

けやき会館隣の広場へ

～福祉・ボランティアグループ活動紹介コーナー～

5月14日(土) 午後1時～5時
 5月15日(日) 午前10時～午後5時
 けやき会館隣の広場
 地区社協・地区ボランティアグループが活動紹介の他、バザー・模擬店を出店します。



皆様のお越しをお待ちしています

福祉活動団体へ助成 ～応募団体を募集～

相模原市内で高齢者・障害者等への支援を行っているボランティアグループ、障害のある方やその家族等で構成する当事者の団体を対象に、活動にかかる事業経費の助成を行います。

1団体15万円を上限とし、事業にかかる経費の3分の2を助成します

対象となる団体は？

- 活動実績が2年以上のボランティアグループ
- 障害のある方やその家族等で構成される当事者の団体

助成の対象となる経費は？

- ボランティアグループが広く市民向けに行う研修、広報等啓発事業、調査研究事業等の経費
- 障害者、難病患者等の当事者団体が会員向けに行う研修、市民向けの広報、地域との交流事業等の経費
- これから当事者団体を立ち上げるための準備経費

(立ち上げの準備経費に限り、1団体10万円を上限とし事業にかかる経費の3分の2を助成します)

市内各ボランティアセンターで配布する助成要項・申込書へ記入の上4月22日(金)までに提出。(助成内容詳細は、市社協ホームページ(<http://www.sagamiharashishakyo.or.jp>)でも閲覧できます)
 ボランティアセンター(あじさい会館4階)
 ☎ 042-786-6181 FAX042-786-6182

平成22年度主な助成対象

- 〈ボランティアグループ〉
- 精神保健ボランティア講座
- 子育て支援グループの作品制作
- 〈当事者の団体〉
- 自閉症児者の作品展
- 高齢者介護の家族会の会報

ご協力ありがとうございました ～賛助会員募集 結果速報～

「賛助会員」とは、本会の地域福祉推進の趣旨に賛同し、年会費を納めて支援して下さる市民の方々です。今年度の会費総額は41,085,533円となりました。(3月8日現在)この会費は市社協・地区社協の行う地域福祉事業(※)に使わせていただきます。ご協力ありがとうございました。

※お年寄りなどで家事のお手伝い等を必要とする人を、有償のボランティアが支援するサービスや、ボランティア活動者の登録制度の運営、サロン活動等。

募集にご尽力いただきました自治会、民生委員・児童委員の皆様 ありがとうございます。

■賛助会費Q&A VOL.2

- Q どうして自治会や民生委員が募集しているの?
 A 自治会連合会、地区民生委員児童委員協議会から会員募集の協力の申し出をいただいた経過があり、ご協力をお願いしているものです。
 Q 今年初めて自治会の役員で募集を担当することになったが、募集方法がよく分からない。
 A ご協力をお願いするにあたり、自治会の会合などで市社協職員が趣旨や募集方法を説明いたします。また会費の使い道や事業の成果などが分かりやすいチラシを作るなど、多くの方のご理解・ご協力が得られるよう努めてまいります。

問合せ 総務課 ☎042-730-3888

★社会福祉協議会関係施設の休館日 ○あじさい会館 5月16日(月)

あなたに合った老後の生活を
高齢者住宅「ムート」上 溝
高齢者住宅「ムート」相模原
 当社のアクア訪問介護ステーションからのヘルパー派遣や訪問医療も受けられます。
 市内で3番目の「訪問介護・デイサービス・ショートステイ」一体型施設
 ●グループホーム アクア大島
 ●小規模多機能ホーム アクア大島
入居者・利用者 募集!
 アクア福祉グループ (株)エクシオ ジャパン ☎042-851-5182
アクア若松 デイサービス 相模原市南区若松3-26-9
 TEL 042-767-2155
 アクアケアプラン(居宅介護支援) | アクアケアサポート(福祉用具)

医療保険で、ご自宅にしながら
マッサージが受けられます。
中央在宅マッサージ
 医療保険適用
 ただし、申請には医師の同意が必要となります。お気軽にお問い合わせください。
 お申込み・お問合せ・ご相談は
☎046-298-1114
 FAX046-298-1128
 ●ホームページもご覧ください。
<http://www.te-ate.com> 株式会社てあて